

平成 21 年度

監 査 報 告 書

(定期監査)

飯田市監査委員

21 飯監第 45 号

平成 21 年 6 月 30 日

飯田市長 牧野 光朗 様
飯田市議会議長 中島 武津雄 様
飯田市教育委員会委員長 牧野 欽次 様

飯田市監査委員 林 栄一
飯田市監査委員 中島 善吉

監査結果の報告について

地方自治法第 199 条第 1 項、第 2 項及び第 4 項の規定により実施した、平成 21 年度監査の結果を、同条第 9 項の規定により報告します。

なお、同条第 12 項の規定により、監査結果に基づき、又は参考として措置を講じたときは、その旨を監査委員に通知してください。

第1 監査の期間

平成21年3月9日から平成21年6月25日まで

第2 監査の対象及び期日

監査（面接）月日	監査実施部課等	実施場所
5月15日	【教育委員会】 伊賀良小学校、山本小学校、三穂小学校、川路小学校、鼎小学校、竜丘小学校、旭ヶ丘中学校、鼎中学校、竜峡中学校、矢高共同調理場	現地
5月18日	【保健福祉部】 殿岡保育園、中村保育園、山本保育園、川路保育園、三穂保育園、龍江保育園、竜丘保育園、鼎東保育園、鼎みつば保育園、鼎幼稚園	監査室

第3 監査の方法及び監査手続き

財務に関する事務の執行等について、あらかじめ指定して提出を求めた予算の執行状況及びその他関係資料に基づき、所管の長及び関係職員から説明を聴取した。

監査に当たっては、その事務が関係法令に基づき適正かつ効率的に執行されているかどうかを主眼として、また、現金の取扱い及び備品等の管理状況について実地監査を実施した。

第4 監査の結果

〔公立保育所・公立幼稚園〕

1. 監査結果

予算の執行及び財産、物品等の管理は概ね適正に処理されていたことを認めた。

2. 指摘事項

なし

3. その他

監査結果の報告に関して次のとおり意見を添えるので参考にされたい。

- (1) 地域との係わりが深く、農作業、世代交流、伝統行事などを取り入れた保育が活発になされている点を評価します。
- (2) 給食の衛生に関するマニュアルが整備され、適正な管理に取り組まれている点を評価します。
- (3) 営繕担当が配置され、簡易な修繕等が迅速かつ効率的になされている点を評価します。
- (4) 臨時・パート保育士の配置については、職務内容や責任を検討され、適切な配置に努められたい。

〔措置状況：臨時職員等の配置については、現在行っている保育所の民営化の中で検討してまいります。〕

- (5) パン代会計など園集金に係る会計については、会計事務を公務として行うことの位置づけを明確にするとともに、備付帳票、監査体制、通帳名義、通帳印などを統一的に規定されたい。

〔措置状況：備付帳票、監査体制、通帳名義、通帳印などを統一できるよう保育所会計規程を園長会で検討し、平成22年4月から施行できるようにします。〕

〔小学校・中学校・共同調理場〕

1．監査結果

予算の執行及び財産、物品等の管理は概ね適正に処理されていたことを認めた。

2．指摘事項

なし

3．その他

監査結果の報告に関して次のとおり意見を添えるので参考にされたい。

- (1) 図書館利用について：小学校における図書の貸出数は総じて高水準であり、各校での取り組みを評価します。一方で中学校においては小学校と比較した場合一人当たり貸出数が少ない。図書館利用の形態が異なることも一因であろうが、各校の学校経営概要〔図書館教育〕に記載された取り組みの成果などをもとに研究が必要と考えます。

〔措置状況：学校図書館司書と一緒に研究していきます。〕

- (2) 個人情報管理について：校外へのデータ持出し用のUSBメモリ等の管理については、持ち出しの都度記録する管理簿を作成し適切に管理されたい。(伊賀良小、山本小)

校外への電子データの持ち出しの際、個人情報を含まないことを毎回第三者によって確認しない限りそれが含まれるものとして扱うべきであり、持出用のUSBメモリ等の管理については、教育委員会において統一的なマニュアルを作成し管理体制を整えるとともに、各校への指導を徹底されたい。(学校教育課)

〔措置状況：USBメモリ等の管理については管理簿を作成し、適切な管理を行います。(該当校指示済) 校外への電子データの持ち出しについては飯田市立小中学校情報セキュリティ対策実施手順にて指導・徹底を図ります。〕

- (3) 金庫(耐火書庫)の管理について：夜間はダイヤル錠も併用し安全確保に努められたい。

〔措置状況：改善に向け努力します。〕

- (4) 給食費の未納について：各校において未納の解消に向けた取り組みをされていることを評価します。引き続き努力されるようお願いいたします。また学校教育課にあつては、「債務承認」など未納者との接触の記録を文書として残すように指導し、情報の共有に努められたい。

〔措置状況：現在情報の共有化をしていますが、今後「債務承認」等の記録を文書として残すよう指導していきます。〕

- (5) 学校施設における危険個所の改修について、学校現場より危険性を指摘する要望がありましたので、現況を把握のうえ対応されたい。(学校教育課)

〔措置状況：予算の範囲内で、優先度を判断し対応します。〕

- (6) 水道の漏水対策が行われ成果をあげている学校がある一方で、原因が特定できず、毎年増加傾向にある学校もあるので、継続的なチェックと計画的かつ効果的な対応を検討されたい。

〔措置状況：引き続きチェックを行い対応します。〕

- (7) 学校に保管されていた絵画などの資料を発掘、展示し、今の教育に活用されていることを評価します。(竜丘小)

- (8) 資金前渡金通帳等の管理について：通帳と印鑑を同一人が管理している事例(竜丘小)、同一場所に保管されていた事例(鼎小、三穂小、伊賀良小)があったので改善されたい。

〔措置状況：管理方法を改善します。(該当校指示済)〕

- (9) 郵券等の管理について：切手受払簿を受払いの都度正確に記帳し、適切に管理されたい。(山本小、竜峡中)

〔措置状況：正確に記帳し、適切に管理します。(該当校指示済)〕

- (10) 校長が校務として行う学校集金について：教材費（学年費）会計の会計簿が未整備であった事例（山本小）、修学旅行会計の監査が保護者の代表によって行われていなかった事例（山本小、鼎小、鼎中）があったので改善されたい。

〔措置状況：会計事務処理について改善します。（該当校指示済）〕

第5 監査の概要

〔公立保育所・公立幼稚園〕

実地検査実施施設

殿岡保育園、中村保育園、山本保育園、川路保育園、三穂保育園、龍江保育園、竜丘保育園、鼎東保育園、鼎みつば保育園、鼎幼稚園

書類検査実施施設

丸山保育園、座光寺保育園、松尾保育園、松尾東保育園、下久堅保育園、上久堅保育園、上郷東保育園、上郷西保育園、上郷南保育園、上郷北保育園、上村保育園、和田保育園

1 施設の状況（平成21年4月1日現在 管内公立保育所・幼稚園）

昨年度と同じく21保育所、1幼稚園の22園である。

2 職員の配置状況（平成21年4月1日現在）

保育士及び教諭の総数は279人で、昨年に比べ10人の増である。内訳は、正規職員113人（対前年度1人減）、臨時職員74人（同4人増）、非常勤職員92人（同7人増）となっている。

調理員の総数は52人で、前年同数。内訳は、正規職員20人（対前年度1人減）、非常勤職員32人（同1人増）である。

3 園児の入所及び保育の状況（各年4月1日現在 管内公立保育所・幼稚園）

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
定員	2,000人	1,985人	1,985人	2,000人	2,000人
入所人員	1,719人	1,688人	1,629人	1,615人	1,571人
3歳以上	1,564人	1,477人	1,438人	1,410人	1,345人
3歳未満	155人	211人	191人	205人	226人

平成21年度の入所人員は、平成21年4月1日現在1,571人（定員2,000人）で、前年度に比べ44人の減となり減少傾向が続いているが、3歳未満児の入所数は21人増加している。定員に対する充足率は78.6%で、前年度より2.2ポイントのマイナスとなっている。

未満児保育を行っているのは14保育所、長時間・延長保育を行っているのは12保育所である。

4 事務事業執行時の環境への配慮について

ISO14001の基本的な取り組みを簡易なシステムとして展開する環境改善活動である「保育園のいいむす21」への取り組みを通じて、電気及び水道の使用量については削減の効果が見られた。

また、今年度より公立保育所・公立幼稚園においても、燃油等使用状況調査を行うこととした。これによる二酸化炭素総排出量の推移は次のとおりである。引き続き削減に努力されたい。

	18年度	19年度	20年度
公立保育所・公立幼稚園	310.1t	309.3t	285.3t

（注）CO₂排出係数は2007年4月改定の環境省環境家計簿から、電力：0.39(kg-CO₂/kwh)、水道：0.36(kg-CO₂/m³)、ガソリン：2.3(kg-CO₂/ℓ)、灯油：2.5(kg-CO₂/ℓ)、LPガス：6.5(kg-CO₂/m³)、都市ガス：2.1(kg-CO₂/m³)を使用した。

5 施設・設備の維持管理について

財産台帳等の照査及び現地調査をした結果、良好な管理に努めていると認められた。なお、今年度から子育て支援課に営繕担当が配置されているので、簡易な修繕等について迅速な対応がなされることを期待します。

〔小学校・中学校・調理場〕

実地監査実施施設

伊賀良小学校、山本小学校、三穂小学校、川路小学校、鼎小学校、竜丘小学校、旭ヶ丘中学校、鼎中学校、竜峡中学校、矢高共同調理場

1 施設の状況（平成 21 年 5 月 1 日現在）

今年度より上村中学校が遠山中学校に統合されたため、19 小学校、9 中学校、6 調理施設（自校給食の上郷小学校、高陵中学校を含む）となった。

2 職員の配置状況（平成 21 年 5 月 1 日現在）

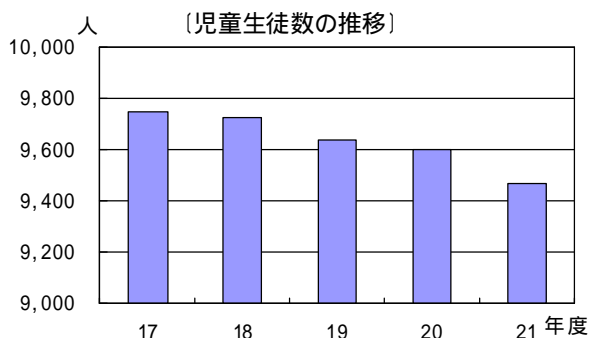
職員総数は小学校 489 人で昨年に比べ 39 人の減となっている。内訳は県費教職員 411 人（対前年度 38 人減）、市費教職員 78 人（同 1 人減）である。

中学校は職員総数 292 人で、上村中学校の統合もあり、昨年に比べ 27 人の減で、内訳は県費教職員 246 人（同 25 人減）、市費教職員 46 人（同 2 人減）である。

調理場職員等は総数 21 人（同 4 人減）、内訳は県費職員 5 人（同 1 人減）、市費職員 16 人（同 3 人減）である（自校給食を行なっている上郷小学校及び高陵中学校の職員は、学校職員に含む）。なお、このほかに委託派遣職員が 41 人いる。

3 児童・生徒数及び学級数について（平成 21 年 5 月 1 日現在）

	小学校	中学校	合計
17 年度	6,455 人	3,292 人	9,747 人
18 年度	6,421 人	3,305 人	9,726 人
19 年度	6,345 人	3,294 人	9,639 人
20 年度	6,359 人	3,240 人	9,599 人
21 年度	6,313 人	3,151 人	9,464 人



小学校の児童数は 6,313 人で昨年に比べ 46 人の減、学級数は 264 学級で 6 学級の減である。中学校の生徒数は 3,151 人で昨年に比べ 89 人の減、学級数は 113 学級で 4 学級の減である。

6 文部科学省が定める学校図書標準の達成状況について（平成 20 年度）

達成率		0～50%		50～75%		75～100%		100%以上	
		学校数	割合	学校数	割合	学校数	割合	学校数	割合
小学校	全国	953	4.4%	4,098	18.8%	6,885	31.6%	9,870	45.3%
	飯田市	1	5.3%	9	47.4%	8	42.1%	1	5.3%
中学校	全国	707	7.1%	2,129	21.9%	3,157	31.5%	3,950	39.5%
	飯田市	0	0.0%	3	30.0%	6	60.0%	1	10.0%

小学校では、全 19 校のうち図書整備率 75%以上が 9 校、50%以下が 1 校である。中学校では、全 10 校のうち 75%以上が 7 校、50%以下はない。

8 学校集金（給食費）の状況について

全国的に給食費の未納が問題となっているが、市内の各小中学校においては未納の解消に向けた学校職員の多大な努力や各家庭でのモラル意識により高い収納率を維持している。引き続き全家庭の納入に取り組みたい。また、未納分については早期の解消に努力されたい。

平成 20 年度各調理場決算における給食費の未納額は下記のとおりである。

	平成 20 年度分		過年度分		合 計	
小学校	3 校	136,877	1 校	15,006	4 校	151,883
中学校	3 校	113,100	1 校	115,200	4 校	228,300
合 計	6 校	249,977	2 校	130,206	8 校	380,183

9 事務事業執行時の環境への配慮について

今年度より小学校・中学校・調理場においても、燃油等使用状況調査を行うこととした。今回調査対象とした施設での二酸化炭素総排出量は次のとおりである。

	19 年度	20 年度
今回監査対象となった施設の排出量の合計 伊賀良小、山本小、三穂小、川路小、鼎小、竜丘小、 旭ヶ丘中、鼎中、竜峡中、矢高共同調理場	992.9 t	996.5 t

（注）CO2 排出係数は 2007 年 4 月改定の環境省環境家計簿から、電力：0.39(kg-CO2 / kwh)、水道：0.36(kg-CO2 / m³)、ガソリン：2.3(kg-CO2 / ℓ)、灯油：2.5(kg-CO2 / ℓ)、LP ガス：6.5(kg-CO2 / m³)、都市ガス：2.1(kg-CO2 / m³)を使用した。

第 6 過去の監査結果に基づき行われた措置の報告

措置該当事項なし